

平成28年第2回定例会（12月議会）

予算特別委員会農林水産分科会
付託議案関係資料

（補正予算関係）

平成28年12月5日

農 林 水 産 部

目 次

○ 予 算

| | | |
|---|-------------------------------|---|
| 1 | 担い手確保・経営強化支援事業〔農林政策課〕 | 1 |
| 2 | (新) 中山間地域所得向上支援事業〔農山村振興課〕 | 2 |
| 3 | 産地パワーアップ事業〔園芸振興課〕 | 3 |
| 4 | 畜産競争力強化対策事業〔畜産振興課〕 | 4 |
| 5 | (新) 全国豊かな海づくり大会推進事業〔水産漁港課〕 | 5 |
| 6 | (新) 水産業競争力強化緊急施設整備事業〔水産漁港課〕 | 6 |
| 7 | 合板・製材生産性強化対策事業〔林業木材産業課・森林整備課〕 | 7 |
| 8 | 県営林経営事業〔林業木材産業課〕 | 8 |

1 担い手確保・経営強化支援事業

農林政策課

次世代を担う経営感覚に優れた経営体を育成するため、意欲ある農業者が融資を活用して行う機械・施設等の導入を支援する。

1 事業内容

(1) 支援内容

農業用機械、施設等の導入

(2) 対象者

次のいずれかの要件を満たす経営体

ア 人・農地プランに位置づけられた中心経営体であり、かつ、認定農業者、認定就農者、集落営農組織

イ 農地中間管理機構から貸借権の設定を受けた者

(3) 補助率

1/2以内（上限額 法人3,000万円、個人1,500万円）

2 事業主体

市町村

3 予算額

241,565千円（国庫支出金 241,565千円）

（負担金補助及び交付金 241,565千円）

4 事業年度

平成27年度～

【参考】担い手確保・経営強化支援事業の予算概要等

| | 予算現計 (6月) | 補正額 (12月) | 補正後 |
|------|--------------|--------------|-----------|
| 予算額 | 26,429千円 | 241,565千円 | 267,994千円 |
| 市町村数 | 能代市、仙北市 | 鹿角市ほか11市町村 | |
| 地区数 | 3地区 | 33地区 | |
| 経営体数 | 5経営体 | 49経営体 | |

2 中山間地域所得向上支援事業（新規）

農山村振興課

中山間地域の意欲ある農業者の所得向上を図るため、市町村が策定する中山間地域所得向上計画に基づいて行われる、収益性の高い農産物の生産や販売等の取組を支援する。

1 事業内容

- (1) 助成対象 農産物処理加工施設（ワイナリー）の整備
- (2) 実施主体 小坂町
- (3) 補助率 1 / 2 以内

| | |
|------|--|
| 整備場所 | 道の駅こさか七滝隣接地 (小坂町体験農園管理棟：小坂町上向字滝ノ下) |
| 事業内容 | 改築工事 1棟 (315㎡) 機械設備の導入 (主な機械：醸造タンク、搾汁機、充填機 等) |
| 製品 | ワイン、ブドウジュース |
| 製造能力 | 原料 30t/年 ワイン 2.3万本/年 (720ml換算) ブドウジュース 1千本/年 (720ml換算) |
| 販売額 | 31百万円 (H32目標) |

2 事業主体

県、市町村、農業団体等

3 予算額

36,500千円 (国庫支出金 36,500千円)

(負担金補助及び交付金 36,500千円)

4 事業年度

平成28年度～

3 産地パワーアップ事業

園芸振興課

地域の営農戦略として、地域農業再生協議会が定めた「産地パワーアップ計画」に基づき、複合作物の産地化や意欲ある認定農業者等が実施する高収益な作物・栽培体系への転換に向けた取組を支援する。

1 事業内容

(1) 整備事業

- ア 助成対象 農産物処理加工施設（ジュース加工）の整備
- イ 実施主体 合同会社ダイセン創農（大仙市中仙）
- ウ 補助率 1 / 2 以内

| | |
|------|---|
| 整備場所 | 道の駅なかせん (大仙市中仙地域農業総合管理施設：大仙市長野字高畑) |
| 事業内容 | 施設改修工事、ジュース製造機械の導入 (主な機械：破砕機、濃縮装置、パック機械 等) |
| 製品 | トマトジュース（濃縮果汁、ストレートジュース）等 |
| 製造能力 | 原料 350 t / 年、製品 210 t / 年 (H30目標) |
| 販売額 | 130百万円 (H30目標) |

2 事業主体

農業者、農業団体等

3 予算額

155,600千円（国庫支出金 155,600千円）

（負担金補助及び交付金 155,600千円）

4 事業年度

平成28年度～

【参考】産地パワーアップ事業の予算概要

(単位：千円)

| 事業内訳 | 予算現計 (6月・9月) | 補正額 (12月) | 補正後 |
|--------|-----------------|--------------|---------|
| 整備事業 | 403,535 | 155,600 | 559,135 |
| 生産支援事業 | 62,260 | 0 | 62,260 |
| 計 | 465,795 | 155,600 | 621,395 |

4 畜産競争力強化対策事業

畜産振興課

畜産の競争力強化を図るため、地域の中心的な役割を担う畜産経営体の収益力向上に必要な施設整備を支援する。

1 事業内容

(1) 畜産競争力強化対策整備事業

(単位：千円)

| 実施地区 | 畜種 | 実施内容 | 事業費 | 補助金 |
|------|----|--|-----------|---------|
| 平鹿地区 | 養豚 | ・繁殖豚舎3棟(1,500頭規模) ・肥育豚舎2棟(1,800頭規模) 等 | 488,160 | 226,000 |
| 雄勝地区 | 養豚 | ・肥育豚舎1棟(800頭規模) 等 | 97,200 | 45,000 |
| 秋田地区 | 養鶏 | ・鶏舎3棟(21万羽規模) ・鶏卵選別包装設備 等 | 864,000 | 400,000 |
| | | ・鶏舎4棟(5万羽規模) ・鶏卵選別包装設備 等 | 457,920 | 212,000 |
| 合 計 | | | 1,907,280 | 883,000 |

(2) 補助率

1/2以内

2 事業主体

畜産クラスター協議会

3 予算額

883,000千円 (国庫支出金 883,000千円)

(負担金補助及び交付金 883,000千円)

4 事業年度

平成28年度～

【参 考】 畜産競争力強化対策事業の予算概要

(単位：千円)

| 事業内訳 | 予算現計 (9月) | 補正額 (12月) | 補正後 |
|----------------------------|--------------|--------------|-----------|
| (1) 畜産競争力強化対策整備事業 | 730,000 | 883,000 | 1,613,000 |
| (2) 畜産経営体質強化支援資金 利子補給事業 | 4 | - | 4 |
| 計 | 730,004 | 883,000 | 1,613,004 |

5 全国豊かな海づくり大会推進事業（新規）

水産漁港課

平成31年度に開催する「第39回全国豊かな海づくり大会」に向け、本県の地魚や漁村文化等をPRする動画等を制作し、県民及び関係団体の機運醸成を図る。

1 事業内容

PR映像及びPR冊子の制作

- (1) 委託先 広告・イベント・印刷関係企業
- (2) 委託期間 平成29年2月～平成30年2月（予定）

2 事業主体

県

3 債務負担行為限度額

4,600千円（設定期間 平成29年度）

4 事業年度

平成28～31年度

【参 考】大会の概要と今後の対応

(1)主 催

豊かな海づくり大会推進委員会、秋田県（後援 農林水産省、環境省）

(2)行 事

- ・式典行事（功績団体表彰、大会決議 等）
- ・放流行事（稚魚放流、漁船パレード 等）
- ・関連行事（歓迎レセプション、県産農林水産物のPR・物販 等）

(3)時 期

秋季（2日間）

(4)参加者

式典行事 1,000人程度、放流行事 500人程度、関連行事 数万人程度

(5)今後の対応

- ・準備委員会（平成29年1月～）
農林水産部長を委員長とする準備委員会を設立し、基本構想の策定や大会テーマの募集、大会の啓発活動等を実施。
- ・実行委員会（平成29年7月～）
知事を委員長とする実行委員会を設立し、基本計画の策定や開催会場の決定、県民運動の展開等を実施。

6 水産業競争力強化緊急施設整備事業（新規）

水産漁港課

水産業の競争力の強化を図るため、高鮮度化に資する共同利用施設等の整備に対し支援する。

1 事業内容

(1) 製氷・貯氷施設の整備

ア 事業主体 秋田県漁業協同組合

イ 実施内容 製氷施設 385㎡（男鹿市船川）、貯氷施設 360㎡（秋田市土崎）

ウ 補助率 1／2以内

(2) つきいそ（イワガキの人工増殖場）の整備

ア 事業主体 潟上市

イ 実施箇所 出戸浜沖 3,500㎡

ウ 補助率 1／2以内

(3) 県指導事務費

事業実施に係る県の推進指導に要する経費

2 予算額

| | | | |
|-----------|---|------|-----------|
| 286,821千円 | 〔 | 諸収入 | 286,598千円 |
| | | 一般財源 | 223千円 |

(1)：270,850千円（負担金補助及び交付金 270,850千円）

(2)：15,525千円（負担金補助及び交付金 15,525千円）

(3)：446千円（旅費・需用費 446千円）

3 事業年度

平成28年度～

7 合板・製材生産性強化対策事業

林業木材産業課
森林整備課

合板・製材企業の競争力の強化を図るため、原木の低コスト安定生産体制の整備を支援する。

1 事業内容

(1) 間伐材生産事業

- ア 事業主体 森林組合等
- イ 実施内容 間伐 (2,020ha)、森林作業道 (152km)
- ウ 補助率 定額 (間伐：上限 350千円/ha)
(森林作業道：上限 2千円/m)

(2) 路網整備強化対策事業

- ア 事業主体 県
- イ 実施内容 林業専用道 (11km)
- ウ 補助率 定額 (上限 25千円/m)

(3) 高性能林業機械等導入事業

- ア 事業主体 森林組合等
- イ 実施内容 高性能林業機械の導入 (19台)
- ウ 補助率 1/2以内

2 予算額

1,455,261千円 (国庫支出金 1,455,261千円)

- (1) : 1,011,900千円 (負担金補助及び交付金 1,011,900千円)
- (2) : 275,400千円 (工事請負費等 275,400千円)
- (3) : 167,961千円 (負担金補助及び交付金 167,961千円)

3 事業年度

平成28年度～

【参考】合板・製材生産性強化対策事業の予算概要

(単位：千円)

| 事業内訳 | 予算現計 (6月) | 補正額 (12月) | 補正後 |
|------------------|--------------|--------------|-----------|
| (1)間伐材生産事業 | 1,075,856 | 1,011,900 | 2,087,756 |
| (2)路網整備強化対策事業 | 115,750 | 275,400 | 391,150 |
| (3)高性能林業機械等導入事業 | 60,850 | 167,961 | 228,811 |
| (4)木材加工流通施設等整備事業 | 415,000 | - | 415,000 |
| 計 | 1,667,456 | 1,455,261 | 3,122,717 |

8 県営林経営事業

林業木材産業課

秋田スギ等のブランド力の向上を図るため、東京オリンピック・パラリンピック関連施設での県産木材の活用に向け、森林認証を受けた県有林から素材（丸太）を生産する。

1 事業内容

県有林からの素材（丸太）生産

- ・ 時 期 平成29年2～6月
- ・ 場 所 3箇所（大館市早口、秋田市太平、大仙市峰吉川）
- ・ 生産量 1,200m³（集成材300m³相当分）

2 事業主体

県

3 債務負担行為限度額

9,200千円（設定期間 平成29年度）

4 事業年度

平成28～29年度

【参 考】 想定されるスケジュール

| 年 | H28 | H29 | | | | | | | | | | | | H30 | | | | | | | | | | | | H31 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----------|-----|-----|------|---|---|---|---|---|---|---|---|----|----|-----|---|---|---|---|---|---|---|---|---|----|----|-----|---|---|---|---|---|---|---|---|---|----|----|----|--|--|--|--|--|
| 月 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | | | | | |
| 新国立競技場 | | | 本体工事 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 森林認証製品の製造 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

スケジュール図の注釈:

- 森林認証材生産（県有林）は、H29年1月～2月に発生し、ラミナ生産（製材工場4社）に供給される。
- ラミナ生産（製材工場4社）は、H29年2月～6月に発生し、集成材製造（集成材工場3社）に供給される。
- 集成材製造（集成材工場3社）は、H29年2月～6月に発生し、新国立競技場の本体工事と屋根工事に供給される。
- 屋根工事は、H30年1月～6月に発生する。